

第128回日商1級総評
 (商業簿記・会計学)

		出題論点	ネットスクール出題予想
商業簿記		貸借対照表の作成	第3予想での中！
		・委託販売	第2予想での中！
		・当座勘定照合表	第3予想での中！
		・社債	第2予想での中！
		・固定資産250%償却法	第1、2予想での中！
		・有価証券、金利スワップ	第3予想での中！
		・新株予約権	第3予想での中！
会計学	第1問	記述問題	第1予想どおり記述でしたが、内容は外しました。
	第2問	手形、金利区分法	商業簿記第3予想で償却原価法、定額法は取扱っていましたが、金利区分法は外しました。
	第3問	在外子会社	商業簿記第1予想での中！

(工業簿記・原価計算)

		出題論点	ネットスクール出題予想
工業簿記		標準原価計算	ウラ予想(工) やや的中
原価計算		予算実績差異分析 活動基準原価計算	第1予想(原) 大的中 第1予想(工) 的中

予想合格率 9 %

Net-School

商業簿記

問1

貸借対照表
平成X年3月31日

(単位：千円)

現金預金	30,094	買掛金	2,100
売掛金	1,861	未払金	2,000
貸倒引当金	△ 37	社債	45,989
商品	2,773	その他負債	14,800
建物	15,000	資本金	22,000
減価償却累計額	△ 4,950	資本準備金	4,000
備品	8,000	その他資本剰余金	2,300
減価償却累計額	△ 5,458	利益準備金	1,000
土地	20,000	任意積立金	7,500
投資有価証券	4,250	繰越利益剰余金	1,329
関係会社株式	600	新株予約権	1,880
その他資産	31,915	その他有価証券評価差額金	50
社債発行費	900	繰延ヘッジ損益	200
金利スワップ資産※	200		
	105,148		105,148

問2

総平均法による当期中の商品払出単価

3,160 円

商品評価損

71 千円

※「金利スワップ」でも可

各2点×12 合計24点。

各1点×1 合計1点。

会 計 学

問1

1	未実現損益
2	自己株式
3	株主資本等変動計算書
4	投資その他の資産
5	現金同等物

各2点×5 合計10点。

問2

1.

	(A) 受取利息		(B) 受取手形	
(1)	0	千円	22,523	千円
(2)	841	千円	21,682	千円
(3)	840	千円	21,648	千円

2.

借方科目	金額	貸方科目	金額
受取手形	875	受取利息	875
現 金	22, 523	受取手形	22, 523

各1点×3 合計3点。

各2点×1 合計2点。

問3

設問1	394, 800 円
設問2	△ 40, 000 円
設問3	23, 520 円
設問4	409, 280 円
設問5	△ 166, 880 円

各2点×5 合計10点。

工業簿記

問1

素材X	100,000	円	(借方, 貸方)
半製品X-2	82,500	円	(借方 , 貸方)
半製品X-3	0	円	(借方, 貸方)

問2

第1加工工程	90,000	円	(借方, 貸方)
第2加工工程	30,000	円	(借方 , 貸方)
仕上工程	15,000	円	(借方 , 貸方)

問3

仕掛品		(単位:円)	
月初仕掛品	(726,000)	製 品	(26,390,000)
素 材	(2,100,000)	月末仕掛品	(2,266,000)
直接労務費	(7,410,000)	外注先負担分	(165,000)
直接経費	(3,740,000)	原価差異	(1,155,000)
製造間接費	(16,000,000)		
	(29,976,000)		(29,976,000)

1つにつき2点。
 1つにつき1点。
 合計25点。

原価計算

第1問
問1

製品別実際損益計算書

(単位：千円)

	製品 X	製品 Y	合 計
売 上 高	(1,014,000)	(620,000)	(1,634,000)
標準変動費：			
製造原価	(650,000)	(372,000)	(1,022,000)
販売費	(61,360)	(24,800)	(86,160)
計	(711,360)	(396,800)	(1,108,160)
標準貢献利益	(302,640)	(223,200)	(525,840)
標準変動費差異	(5,240)	(27,000)	(32,240)
実際貢献利益	(307,880)	(250,200)	(558,080)
固定費			(488,080)
営業利益			(70,000)

問2

差異分析表

(単位：千円)

	製品 X	製品 Y	合 計
販売価格差異	78,000 (有利)不利	124,000 (有利)不利	46,000 (有利)不利
売上高販売数量差異	36,000 (有利)不利	36,000 (有利)不利	0 (有利、不利)
変動費販売数量差異	27,360 (有利)不利	19,200 (有利)不利	8,160 (有利)不利
標準変動費差異	? (有利)不利	? (有利)不利	? (有利)不利
固定費差異	—	—	8,080 (有利)不利
合 計	—	—	30,000 (有利)不利

(注) ()内の「有利」または「不利」を○で囲みなさい。差異が0の場合には○で囲む必要はない。

第2問

	製品 X(100個)	製品 Y(50個)	合 計
顧客Aへの売上原価	370,500 円	270,000 円	640,500 円

- 1つにつき3点。
- 1つにつき2点。
- 1つにつき1点。
- 合計25点。